

平成30年度 全日制学校評価報告書（目標設定）

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1	<p>①工業教育の特色を活かし、社会で必要とされる専門性の向上を図る教育課程を提供する。</p> <p>②自ら課題を発見し解決する力の育成と主体的に学ぶ意欲の向上を図る。</p> <p>③学校行事や生徒会活動を通じ、自他の多様性を尊重させ、生徒の主体的な活動の促進を図る。</p>	<p>①新教育課程編成へ向けた検討作業計画を作成する。</p> <p>①工業で必要な資格取得の合格率を上げる。</p> <p>②引き続き参加型授業の展開と生徒の意欲の向上を目指す。</p> <p>②企業研究・課題研究・実習などで、主体的に学ぶ意欲の向上を図る</p> <p>③生徒会行事の運営を通じ生徒の自立心を育成させる。</p>	<p>①新教育課程編成を具体的に検討する組織を作る。</p> <p>①向工ジュニアマイスター制度の趣旨を校内に浸透させ、意欲関心を高めると共に資格取得に向けての指導を行う。</p> <p>②計画的・日常的な授業改善に取り組み、生徒による授業評価で「意欲的に努力している」との回答率が学力の定着に結び付ける。また、参加型授業の実施を目指して全教科で授業研究を推進する。</p> <p>②出前授業などを継続して行い、外部講師等の有効活用を図る。</p> <p>③各行事において企画・準備段階から生徒が取り組むよう導く。</p>	<p>①新教育課程編成の具体的な検討が開始できたか。</p> <p>①資格試験の受験者数と合格率が昨年度より増加したか。また、ジュニアマイスター申請者が増加したか。</p> <p>②生徒による授業評価において（7）学習努力（8）意欲的な取り組みにおいて75%以上の「あてはまる」という回答があるか。</p> <p>②生徒による授業評価では生徒は「意欲的に努力している」との回答率が学力の定着に結び付けられたか。</p> <p>②出前授業後のアンケートで、75%の生徒が「参考になった」と回答ができたか。</p> <p>③学校行事等において、生徒の自主的な活動がふえたか。</p>
2	<p>①自己の成長を意識させ、社会人としての基礎力を身につけさせる。</p> <p>②部活動を通じて、責任感、協調性、自主性の涵養を図る。</p>	<p>①個々の生徒に応じた生徒指導・支援を行う。</p> <p>①いじめ等の問題行動の未然防止を図る。</p> <p>②部活動を通して、生徒の自立心を育成させ自ら実行できる力を養う。</p>	<p>①生徒の情報を全職員で共有するとともに、きめ細かな対応を図る。</p> <p>①教育相談体制を充実させSCやSSWの有効活用を図る。</p> <p>①問題行動の未然防止として、定期的な服装・頭髪及び遅刻指導やいじめに関するアンケート等を実施する。</p> <p>②部長や副部長、マネージャー等を活用し、各役員が自主的に取り組むよう導く。</p>	<p>①生徒の情報交換会を実施できたか。必要に応じケース会議を実施したか。</p> <p>①SCやSSWの来校日を周知できたか。また、SCやSSWと連携して生徒対応を行うことができたか。</p> <p>①生徒に対する指導において、定期的で組織的に取り組めたか。</p> <p>①いじめに関するアンケート等を実施し、安心な学校生活への環境づくりができたか。</p> <p>②生徒の自主的な取り組みにより、各部活動の活性化が図れたか。</p>
3	<p>生徒一人ひとりの進路実現に向けた進路指導の充実を図る。</p>	<p>①生徒個々の適性と希望に応じて、進路アプローチの方法を柔軟に進める。</p> <p>①生徒本人と保護者が納得した進路先決定100%を目指す。</p> <p>②各種外部機関との連携で得られた進路情報を学校全体、また、家庭等に発信する。</p>	<p>①進路希望調査を定期的実施する。</p> <p>①生徒個々の適性の客観把握の為の各種検査を実施する。</p> <p>①面談等を通じ生徒保護者の進路希望の確実なすり合せを行う。</p> <p>①放課後利用のキャリア説明会を複数回実施する。</p> <p>②就業体験先企業の新たな開拓を行う。</p> <p>②就業体験キャンパス見学等活用し進路希望先の把握を行う。</p> <p>②外部機関から得られた情報の精査と周知を行うと共に、外部機関との連携を推し進める。</p>	<p>①検査調査が定期的実施できたか。</p> <p>①検査結果調査結果を基に生徒一人ひとりに客観的に向き合ったアプローチできたか。</p> <p>①マッチング重視で生徒に寄り添う支援が進められたか。</p> <p>①放課後セミナーとしてガイダンスを実施できたか、生徒の参加は活発であったか。</p> <p>②就業体験企業数が増加し、体験、見学数が増えたか。</p> <p>②進路に関する有益な情報を生徒に周知できたか。</p> <p>②外部機関との連携行事を定着させることができたか。</p>
4	<p>「地域とともに育つ向工」を実現し、「地域で活躍する向工生」を育むために、地域社会との連携による教育活動を推進する。</p>	<p>①「地域とともに育つ向工」を実現するため、地域に向けてホームページを活用した展開をする。</p> <p>②「地域で活躍する向工生」を育むために、他校種、企業との連携事業を推進する。</p>	<p>①部活動の結果や学校行事等を積極的に発信する。</p> <p>②各種イベントを活用した施設・設備の魅力や学校活動を積極的に発信し地域広報活動を行う。</p> <p>②生徒自ら各種イベントに参加運営することで自ら考える力やコミュニケーション能力を育む。</p> <p>②他校種、企業との連携を通じた教育活動の推進を行う。</p>	<p>①学校での活動をホームページ等で積極的に発信することができたか。</p> <p>②各種イベント、学校活動に取り組むことで昨年度より自ら考える力やコミュニケーション能力を育むことができたか。</p> <p>②各種イベント、地域の活動に生徒が協力できたか。</p>
5	<p>①校内美化意識向上と防災教育を推し進め安全安心な教育環境を構築する。</p> <p>②すべての職員の資質向上を図るとともに、風通しの良い職場づくりをめざし、教職員の事故不祥事を未然に防止する。</p>	<p>①生徒が校内美化と防災に対する意識を日常あらゆる場面で持ちながら行動できるよう取り組む</p> <p>①生徒が校内美化と防災に対する意識を日常あらゆる場面で持ちながら行動できるよう取り組む。</p> <p>②職員の資質向上に向け職員の連携及び不祥事防止に取り組む。</p>	<p>①全校運動として「整理、整頓、清潔、清掃、躰、安全」の6S運動を全校運動として展開し、安全、環境教育の推進を図る。</p> <p>①避難訓練等の防災教育により、全生徒全職員が防災に対する意識を高めるよう取り組む。</p> <p>②定期的に不祥事防止等の研修を行う。</p>	<p>①昨年度よりも「整理、整頓、清潔、清掃、躰、安全」が身につく実践されているか。</p> <p>①避難訓練や学校掲示板の利用により、迅速な行動や安否確認等の連絡訓練が効果的に実施できたか。</p> <p>②全職員で事故不祥事ゼロを実現できたか。</p>